

体験活動参加型(こども園)

学校名等	垂井町立表佐こども園
実施日時	令和5年11月22日(水)9:30~11:45
会場	表佐地区まちづくりセンター
参加人数	保護者 55人、園児62人
学習課題(分野)	「できるかな スタンプラリー」(家族の大切さ)
運営者の願い	遊びの中で親子で協力し、達成感を味わい、絆を深め、楽しい経験ができるようにする。

学習の内容

<前日までの流れ>

- ・ 全保護者に案内文を送付する。
- ・ 当日のスタンプラリー内で、保護者から子どもに渡す手作り首飾りを準備してもらう。
- ・ 当日の遊び方の説明文を事前に配付する。
- ・ 会場設営は、保護者が行った。

<当日の流れ>

- ・ 垂井町立表佐こども園に集合し、会場の表佐地区まちづくりセンターまでは、親子で手をつないで徒歩で移動する。楽しく会話をしながら移動する時間を大切にしようと考えた。

○スタンプラリー開催

- ・ 3箇所に設置されたスタンプラリーの3つのミッションを親子でクリアしながら、スタンプをもらう。(①あいさつ ②トンネルくぐり ③親子でお互いの好きな所を言う)
- ・ 全部クリアしたごほうびに、保護者からお子さまへ首飾りをプレゼントした。

- ① センターに入るときに元気にあいさつをする ②狭いトンネルをひとりでくぐる



- ② 親子でお互いの好きな所を言う



- 首飾りをかける園児たち



<参加者の感想>

- ・ 家事のことを忘れて、子どもと楽しい時間を過ごすことができた。
- ・ 家で見る子どもとは、また違った表情を見ることができ、嬉しかった。
- ・ 子どもと一緒に参加できる体験型の取組が新鮮だった。また参加したい。



初めてのスタンプラリー

スタンプラリーは初めての試みだったが、楽しく散歩やスタンプラリーをすることで、親子が触れ合う機会をもつことができた。



親子の触れ合いで笑顔に

子どもたちが楽しそうにスタンプを押す姿や保護者の心のこもった首飾りに子どもたちの笑顔がたくさん見られた。また、遊びの中で子どものできた喜びを親子で分かち合うことができた。